

令和4年5月25日

第5回（5月）

定例教育委員会会議録

荒尾市教育委員会

令和4年5月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和4年5月25日（水）11時00分

2. 場 所 11号会議室

3. 出席委員

教育長	浦部 眞
委員	旭田 國浩
委員	渡邊 義専
委員	深浦 淳美
委員	谷本 ひとみ

4. 出席事務局職員

教育次長兼教育振興課長	橋本 張幸	学校教育課長兼教育審議員	村上 豊優
生涯学習課長	宮脇 浩司	指導主事	池田 祐樹
指導主事	村上 弦大	指導主事	米村 光生
課長補佐兼学務係長	畑山 鉄也	教育政策係長	田中 彰
給食センター所長	永吉 万寿美	給食センター整備推進室長	岡村 哲明
課長補佐兼社会教育係長	馬場 理恵子	スポーツ推進係長	前田 恵子
荒尾市少年指導センター長	前田 偉知雄		

- 教育長
- 開会宣言 令和4年5月25日(水)11時00分
 - 会議成立の確認(過半数出席)
 - 議題、会議の日程等の承認
 - 会議録署名委員の指名(旭田委員)

1. 前回会議録の承認(深浦委員)
2. 議案

【議第29号 荒尾市学校運営協議会委員の委嘱について(教育振興課)】

○事務局説明

○質疑

渡邊委員	名簿(案)にある所属等について記載が誤っている箇所があるようだ。
事務局	記載が誤っている部分については正しい所属等を確認のうえ訂正する。
谷本委員	委嘱する委員の名簿は今回の審議で全校分が出揃ったのか。
事務局	学校運営協議会委員の委嘱については、報告の議事を含めると今回で全校分の審議を終えることとなる。
深浦委員	所属等の表記について、同じ役職であっても記述が統一されていないものが見受けられる。「民生委員」、「民生委員・児童委員」など)記述は統一を図った方がよい。
事務局	ご指摘の点については、記述の統一を図るよう対応したい。

【議第30号 荒尾市少年指導センター運営協議会委員の委嘱について(生涯学習課)】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし。
-----	-------

【議第31号 荒尾市心身障害児童生徒就学支援委員会委員の委嘱又は任命について(学校教育課)】

○事務局説明

○質疑

渡邊委員	委員が行う教育相談とはどのようなことをするのか。
事務局	荒尾第三中学校を会場とし、ブースを設けて専門医との面談を行う。面談結果をもとに支援の内容等について判定会を行う。
深浦委員	言語難聴小委員会の委員が選任されていないが、令和4年度は支援対象とな

事務局	る児童がないということか。 お見込みのとおり、今年度は対象となる児童がないためである。
-----	--

【議第 32 号 荒尾市食物アレルギー対応委員会条例の廃止について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【議第 33 号 長洲町と荒尾市間の学校給食に係る事務の委託に関する規約の廃止について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【報告第 3 号 荒尾市学校運営協議会委員の委嘱について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

深浦委員	名簿にある所属等について記載が誤っている箇所があるようだ。
事務局	記載が誤っている部分については正しい所属等を確認のうえ訂正する。

【報告第 4 号 荒尾第三中学校における授業中の物損事故に係る損害賠償について（教育振興課）】

○事務局説明

○質疑

旭田委員	防球ネットを今よりも高くする等の措置を取る予定はあるか。
事務局	今回のような事案は常時想定されるものではないため、防球ネットを高くするといった措置は予定していない。実施場所の見直し等で対応していく。
谷本委員	今回の物損事故は故意によるものではないとの認識でよいか。
事務局	学校からの報告及び現地調査の内容等において、不注意により起こったものであり、故意的なものではないことを確認している。

【その他（1） 6月補正予算について】

○事務局説明

○質問

深浦委員	文化財保護費の収入に計上されている「ふるさと応援基金繰入金」はふるさと納税を財源としたものという認識でよいか。
事務局	はい。
深浦委員	ふるさと納税の使途として有意義なものだと思う。

【その他（2） 6月行事予定について】

○事務局説明

○質問

各委員	特になし
-----	------

【その他 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の第6回定例教育委員会は6月28日（火）10時00分から開催したいと思うがいかがか。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の第6回定例教育委員会は6月28日（火）10時00分から開催する。

教育長

○閉会宣言 令和4年5月25日（水） 11時42分